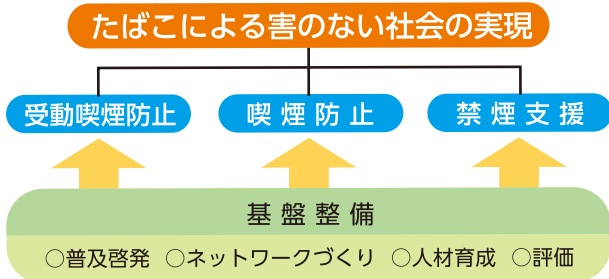


山口県では、  
「山口県たばこ対策ガイドライン(改定)」  
に基づき、たばこ対策を進めています。

《たばこ対策の体系図》



取組の中心となる3つの柱

- ① 受動喫煙防止**  
たばこの煙のない(スモークフリー)環境を広げ、受動喫煙を防止する。
- ② 喫煙防止**  
「たばこを吸い始めたくない」意識・態度を向上させる。
- ③ 禁煙支援**  
効果的な禁煙支援により、禁煙成功者を増やす。

《受動喫煙防止対策の内容及び基準》

施設の種別	具体的な施設例	内容及び基準
施設等	①子どもや健康に問題がある者等が定期的に利用する施設	学校、医療施設(病院・診療所)、児童福祉施設等 原則、敷地内禁煙
	②官公庁・健康増進関連施設	庁舎、体育館、スポーツ施設等 原則、施設内禁煙
	③ ①②以外で、外部の人が多く利用する施設	社会福祉施設(児童福祉施設以外)、集会場、飲食店、駅、航空旅客ターミナル、美術館、博物館、宿泊施設、娯楽施設、事務所、工場等 原則、施設内禁煙 ただし、禁煙が難しい場合は、適切な受動喫煙防止対策を講じること
区域	子ども等が利用する区域	通学路、公園等 受動喫煙防止対策のための配慮が必要

# 禁煙したい方は、活用しましょう!

禁煙治療に保険が使える  
**禁煙外来医療機関**  
をホームページでチェック

健康やまぐちサポートステーションで検索

携帯電話・スマートフォン  
の場合は、右のQRコードを  
ご利用ください。

※山口県健康増進課のホームページにも掲載しています。

※保険の適用は、一定の要件を満たす方に限ります。

山口県健康増進課 (平成25年10月作成)

# COPD

(慢性閉塞性肺疾患)

を知ろう!



COPDは肺の炎症性疾患で、進行すると、  
最期には自力呼吸ができなくなります。

“息切れ”   “慢性のせき・たん”

などの症状が続く人は、注意が必要です!  
早めに病院を受診しましょう!

山口県

# どんな病気?

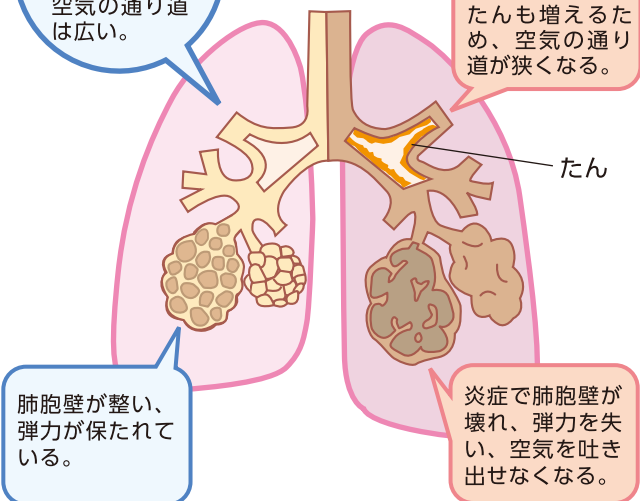
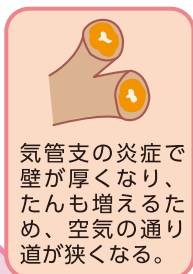
空気の通り道である肺の気管支や酸素を取り込む肺胞で炎症が続き、**気管支が狭くなったり、肺胞の壁が壊れる**病気です。

一度壊れてしまった肺は元の健康な状態には戻りません。

(従来の**慢性気管支炎**や**肺気腫**が含まれます。)

## 健康な肺

## COPDの肺

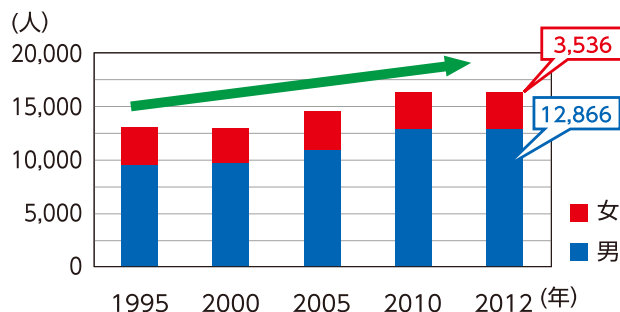


# COPDになると?

肺の機能が低下して十分な酸素を取り込めなくなり、**息切れ**や、**せき・たん**が多く出たりします。治療しないまましていると、肺機能は徐々に損なわれ、最期には**自分で呼吸できなくなります**。

## “COPDによる死亡者は増加しています”

全国のCOPD死亡者数 (厚生労働省人口動態統計)



《山口県の死因別順位》 (H24厚生労働省人口動態統計)

全体	男性	女性
1.悪性新生物	1.悪性新生物	1.悪性新生物
2.心疾患	2.心疾患	2.心疾患
3.肺炎	3.肺炎	3.肺炎
⋮	⋮	⋮
9.COPD	8.COPD	19.COPD

“COPDの死亡率 (全体) の全国順位は第15位”

# 発症の原因は?

主な原因は、空気中の有害物質を吸い込むことで、**原因の90%はたばこ**によるものです。

喫煙者の20%が発症するとされています。

## COPDを予防するには

“**たばこを吸わない**” ことも一つの方法です。早期に禁煙するほど有効です。

## COPDの治療方法は?

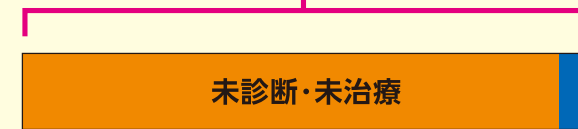
禁煙、薬物療法、運動療法などで、肺機能をできるだけ保ち、病気の進行を遅らせます。

## 早期発見・早期治療が大切です!

大多数のCOPDの患者が**“未診断”**または**“未治療”**の状況です。

《全国のCOPDの推計患者数と治療患者数》

**推計患者数 約530万人**  
(NICE study 2001年)



**治療患者数 約17万3千人**

(厚生労働省人口動態統計 2008年)